

目 次

新しい電気利用 — 豊かなコミュニティライフを支えるために —		電気協同研究会 座 談 会
開会挨拶	市川 弘 行(電気協同研究会・事務所長)	(3)
開催挨拶	石井 泰 安(電気協同研究会・理事長)	(3)
司会挨拶	並 木 徹(資源エネルギー庁)	(3)
1. はじめに	並 木 徹(資源エネルギー庁)	(4)
2. 電気利用の概論	正 田 英 介(東京大学)	(5)
2-1 電気利用の多様化と質的・量的な推移		(5)
2-2 高度情報化の進展と電気利用技術		(7)
2-3 エネルギー利用論		(10)
2-4 ユティリティ・インターフェースの整備		(10)
2-5 電気利用技術の発展の方向性、発展分野		(11)
3. 今後の電気利用の方向性		(13)
3-1 快適なライフスタイルの追求	篠 崎 悦 子(ホームエコノミスト)	(13)
3-2 新都市開発	松 縄 堅(日建設計)	(16)
3-2-1 都市の動向		(16)
3-2-2 都市を取り巻く状況と求められる対応		(23)
3-3 産業界における高付加価値化	岡 本 憲 之(三菱総合研究所)	(24)
3-4 電力供給サイドから見た電気ユティリティ・サービス	横 山 享 司(東京電力)	(30)
○ 質疑・討論		(35)
○ 交通システム	小 山 一 平(新潟鉄工所)	(35)
○ 200V利用	塚 本 修 巳(横浜国立大学)	(36)
○ 集合住宅のリフォームでの200V利用		(37)
水 谷 順 子(協和コンサルタンツ)	伊 藤 政 計(中部電力)	(37)
	正 田 英 介(東京大学)	(38)
4. 電気利用の研究開発事例		(39)
4-1 快適さ指向した住宅電気の具体的事例	伊 藤 政 計(中部電力)	(39)
4-2 インテリジェントシティの具体的事例	宮 本 庄 三(関西電力)	(44)
4-3 蓄熱式ヒートポンプによる地域暖房システムの具体的事例	宮 本 庄 三(関西電力)	(48)
4-4 産業界における高付加価値化の具体的事例	伊 藤 政 計(中部電力)	(54)

5. 今後の展望	田中 祀 捷(電力中央研究所)	(58)
5-1 社会の発展		(59)
5-2 遠赤外線利用		(61)
5-3 マルチメニューの電力・情報システム		(62)
5-4 地下空間利用		(63)
○ 質疑・討論		(65)
○ 消費者の立場からの電気		(65)
藤田 せ つ(富士通ゼネラル)	横山 享 司(東京電力)	(66)
	司 会(資源エネルギー庁)	(66)
	正田 英 介(東京大学)	(66)
	藤田 せ つ(富士通ゼネラル)	(66)
	伊藤 政 計(中部電力)	(67)
○ 電力会社と建築事務所とのコンタクト	松 縄 堅(日建設計)	(68)
○ 電気代と電話代	新井 富士子(沖電気工業)	(68)
○ 電力会社と消費者との接点について	加藤 高 昭(東京電力)	(69)
○ インフラ整備と家庭との係わり	伊藤 晶 子(東芝)	(70)
ま と め	正田 英 介(東京大学)	(70)
閉会挨拶	並木 徹(資源エネルギー庁)	(71)